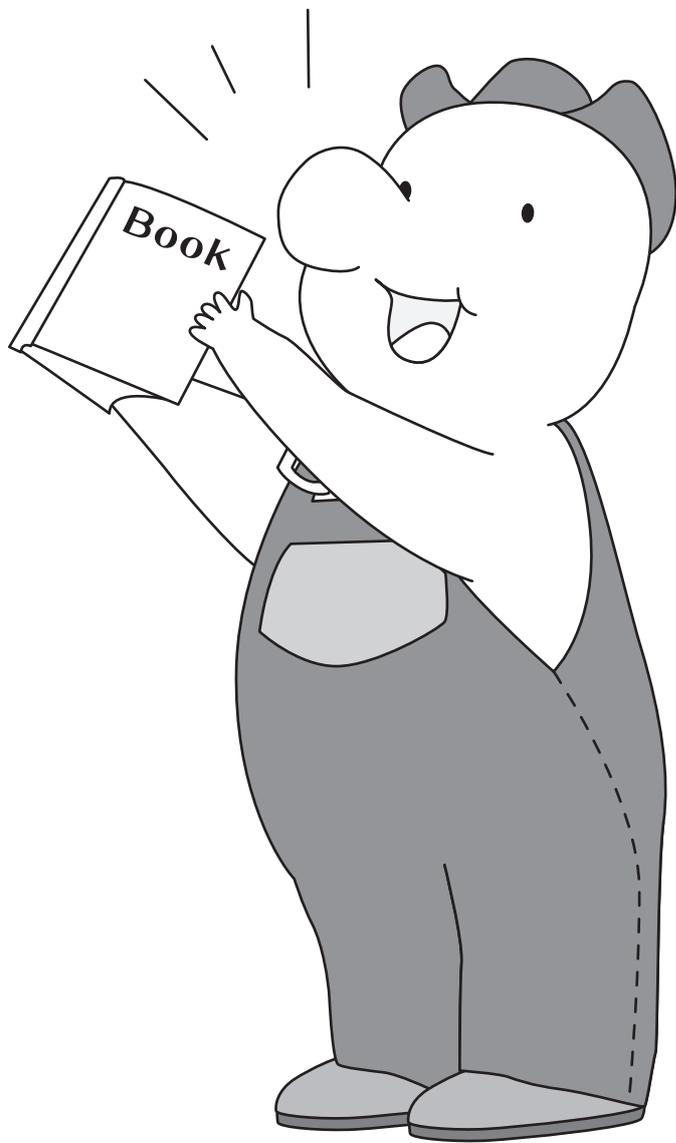


じょうずにできるかな



# モマン 4-1

なまえ

---

たしざんをしましょう。

$$\begin{array}{c} | \\ \circ \end{array} + \begin{array}{c} | \\ \circ \end{array} = 2$$

$$\begin{array}{c} 2 \\ \circ \circ \end{array} + \begin{array}{c} | \\ \circ \end{array} =$$

$$\begin{array}{c} 3 \\ \circ \circ \circ \end{array} + \begin{array}{c} | \\ \circ \end{array} =$$

$$\begin{array}{c} 4 \\ \circ \circ \circ \circ \end{array} + \begin{array}{c} | \\ \circ \end{array} =$$

$$\begin{array}{c} 5 \\ \circ \circ \circ \circ \circ \end{array} + \begin{array}{c} | \\ \circ \end{array} =$$

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
---	---	---	---	---	---	---	---	---	----

# モマン 4-2

なまえ

---

たしざんをしましょう

$$\begin{array}{c} 5 \\ \circ \circ \circ \circ \circ \end{array} + \begin{array}{c} | \\ \circ \end{array} = 6$$

$$\begin{array}{c} 6 \\ \circ \circ \circ \circ \circ \\ \circ \end{array} + \begin{array}{c} | \\ \circ \end{array} =$$

$$\begin{array}{c} 7 \\ \circ \circ \circ \circ \circ \\ \circ \circ \end{array} + \begin{array}{c} | \\ \circ \end{array} =$$

$$\begin{array}{c} 8 \\ \circ \circ \circ \circ \circ \\ \circ \circ \circ \end{array} + \begin{array}{c} | \\ \circ \end{array} =$$

$$\begin{array}{c} 9 \\ \circ \circ \circ \circ \circ \\ \circ \circ \circ \circ \end{array} + \begin{array}{c} | \\ \circ \end{array} =$$

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10

# モマン 4-3

なまえ

線<sup>せん</sup>でむすびましょう。

がくもん  
学問に

おう どう  
王道なし



かっぱ  
河童の

かわ なが  
川流れ



か き  
枯れ木も

やま にぎ  
山の賑わい



か  
勝ってかぶとの

お し  
緒を締めよ



こ  
かわいい子  
には

たび  
旅をさせよ



# モマン 4-4

なまえ

せん  
線でむすびましょう。

がくもん  
学問に

かっぱ  
河童の

か き  
枯れ木も

か  
勝ってかぶとの

かわいい子  
には

かわなが  
川流れ



おし  
緒を締めよ



おうどう  
王道なし



たび  
旅をさせよ



やま にぎ  
山の賑わい



# モマン 4-5

なまえ

線<sup>せん</sup>でむすびましょう。

がくもん<sup>がくもん</sup>に  
おうどう<sup>おうどう</sup>なし  
学問<sup>がくもん</sup>に  
王道<sup>おうどう</sup>なし

ちかみち<sup>ちかみち</sup>  
近道<sup>ちかみち</sup>はない



かわ<sup>かわ</sup>ば<sup>ば</sup>の  
川童<sup>かわば</sup>の  
かわ<sup>かわ</sup>なが<sup>なが</sup>  
川流<sup>かわなが</sup>れ

とき<sup>とき</sup> しばい<sup>しばい</sup>  
時<sup>とき</sup>には失<sup>し</sup>敗<sup>ぱい</sup>



か<sup>か</sup>き<sup>き</sup>  
枯<sup>か</sup>れ木<sup>き</sup>も  
やま<sup>やま</sup>に<sup>に</sup>ぎ<sup>ぎ</sup>  
山<sup>やま</sup>の賑<sup>にぎ</sup>わい

ないよりあつたほうがいいね



か<sup>か</sup>  
勝<sup>か</sup>ってかぶ<sup>かぶ</sup>との  
お<sup>お</sup>し<sup>し</sup>  
緒<sup>おし</sup>を締<sup>し</sup>めよ

き<sup>き</sup>  
気<sup>き</sup>をひきしめて



かわい<sup>かわい</sup>い子<sup>こ</sup>には  
たび<sup>たび</sup>  
旅<sup>たび</sup>をさせよ

しゅぎょう<sup>しゅぎょう</sup>  
修行<sup>しゅぎょう</sup>してきなさい



# モマン 4-6

なまえ

線<sup>せん</sup>でむすびましょう。

がくもん  
学問に  
おうどう  
王道なし

じょうず ひと しっぱい  
どんなに上手な人でも失敗する  
ことがある。



かつば  
河童の  
かわなが  
川流れ

つまらないものでもないよりはましである。



かき  
枯れ木も  
やまにぎ  
山の賑わい

がくもん  
学問というものには、らくみ  
につけられるちかみち  
近道はない。



か  
勝ってかぶとの  
おし  
緒を締めよ

よ なか くろう けいけん ほう  
世の中の苦労を経験させる方  
がよい。



かわい子には  
たび  
旅をさせよ

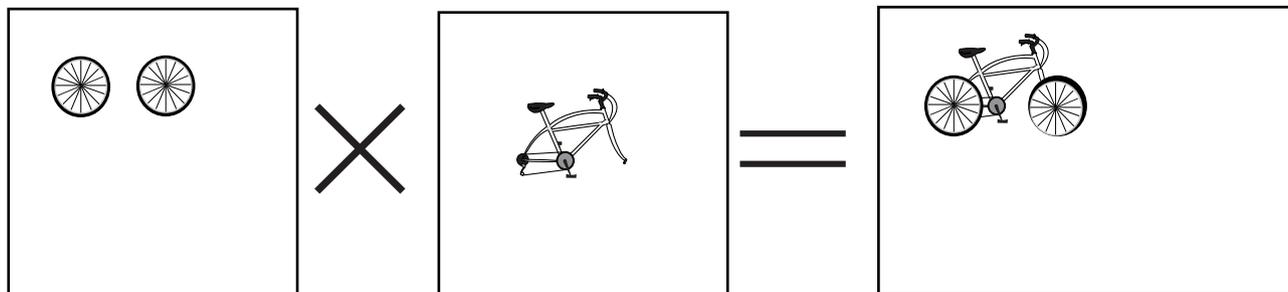
か  
勝っても、さらに気を引き締めよう。



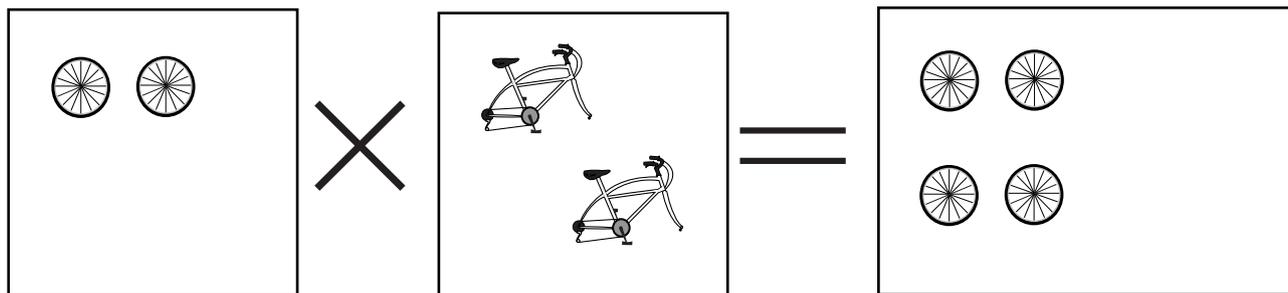
# モマン 4 - 7

なまえ

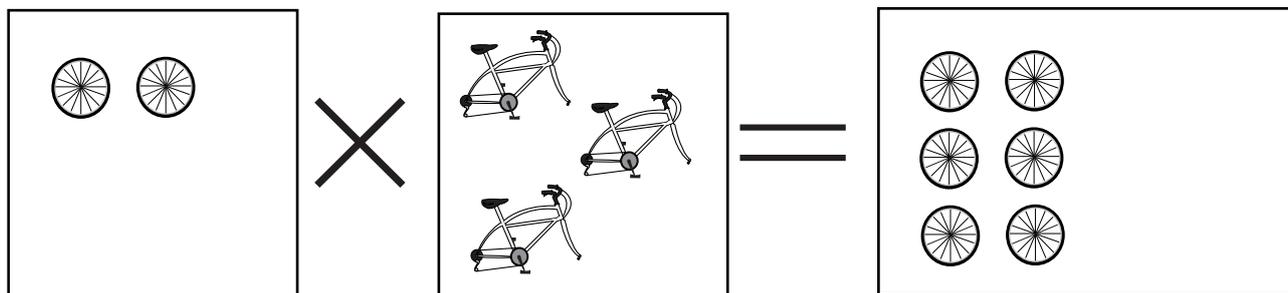
すうじをなぞりましょう。  
かけざんをしましょう。



$$2 \times 1 = 2$$



$$2 \times 2 = 4$$



$$2 \times 3 = 6$$

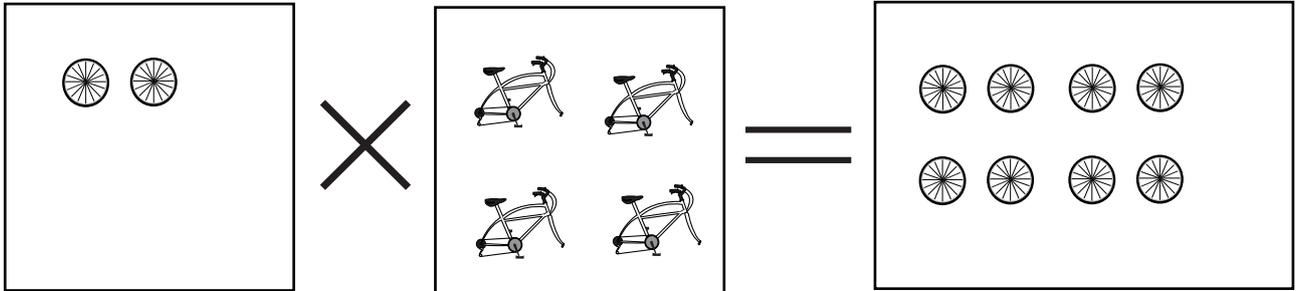
1 2 3 4 5 6 7 8 9 10

# モマン 4 - 8

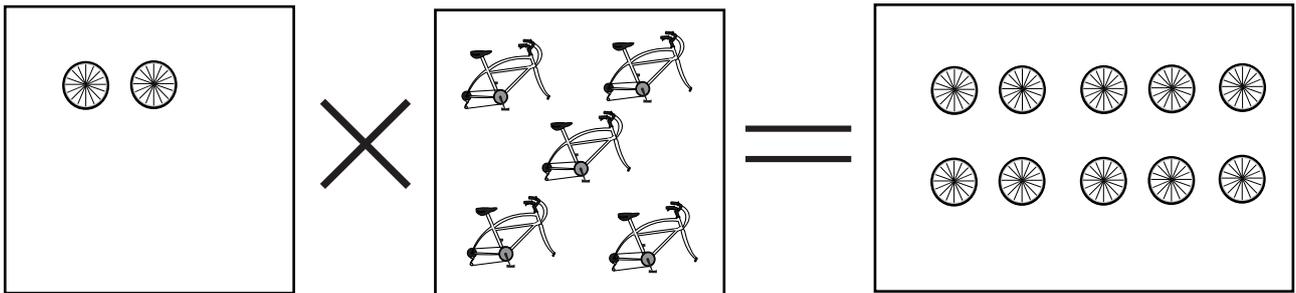
なまえ

---

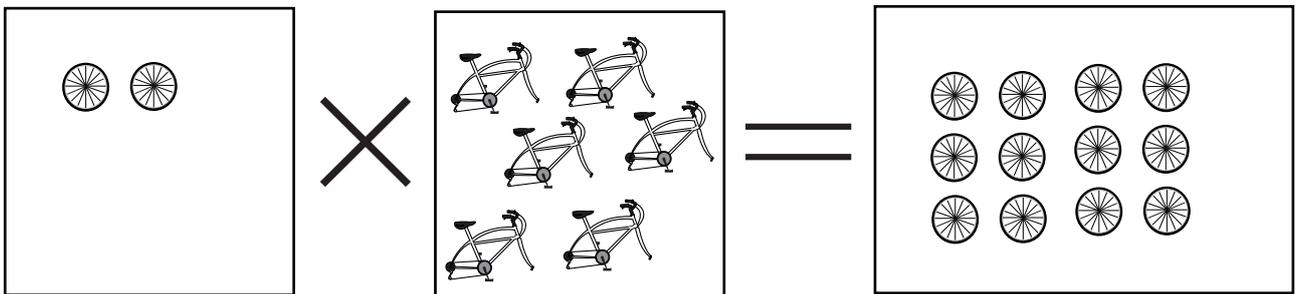
すうじをなぞりましょう。  
かけざんをしましょう。



$$2 \times 4 = 8$$



$$2 \times 5 = 10$$



$$2 \times 6 = 12$$

3 4 5 6 7 8 9 10 11 12

# モマン 4-9

なまえ

線<sup>せん</sup>でむすびましょう。

いち だい  
一 台

くる  
ま



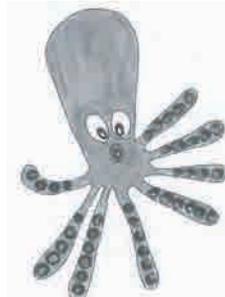
いっ ぽん  
一 本

ろう  
そく



いっ ぱい  
一 杯

た  
こ

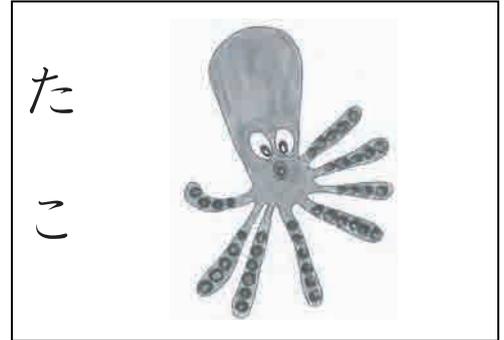


# モマン 4 - 10

なまえ

せん  
線でむすびましょう。

いち だい  
一 台



いっ ぽん  
一 本



いっ ぱい  
一 杯



# モマン 4-11

なまえ

線<sup>せん</sup>でむすびましょう。

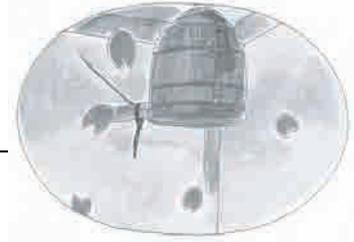
はる <sup>うみ</sup>  
春の海

ひねもすのたり  
のたりかな



かね  
鐘ひとつ

う <sup>ひ</sup>  
売れぬ日はなし  
え <sup>はる</sup>  
江戸の春



うらもん  
裏門の

ひとりでにあく  
<sup>ひなが</sup>  
日永かな



# モマン 4 - 12

なまえ

線<sup>せん</sup>でむすびましょう。

うらもん  
裏門の

ひねもすのたり  
のたりかな



はる  
春の海

う  
売れぬ日はなし  
えど  
江戸の春



かね  
鐘ひとつ

ひとりでにあく  
ひなが  
日永かな



□の中の文字をなぞり、俳句をつくりましょう。

は  
る  
の  
う  
み

ひ  
ね  
も  
す  
の  
た  
り

の  
た  
り  
か  
な

与  
謝  
蕪  
村

モマン 4-14

なまえ

□の中の文字をなぞり、俳句をつくりましょう。

か

ね

ひ

と

つ

う

れ

ぬ

ひ

は

な

し

え  
ど

の

は  
る

宝井其角  
たからい き かく

モマン 4 - 15

なまえ

□の中の文字をなぞり、俳句をつくりましょう。

う  
ら  
も  
ん  
の

ひ  
と  
り  
で  
に  
あ  
く

ひ  
な  
が  
か  
な

こ  
ば  
やし  
い  
つ  
さ  
小  
林  
一  
茶

# モマン 4 - 16

なまえ

はじめからおわりまで、<sup>すす</sup>進みましょう。

はじめ



は	る	の	う	み	は	き	れ	い
る	が	す	み	な	っ	た	ら	だ
の	る	ぎ	ひ	く	ね	る	ひ	よ
う	な	れ	ね	む	を	し	よ	う
み	に	ば	も	す	の	た	り	の
は	つ	な	す	っ	て	の	ん	た
ま	う	い	と	し	る	し	え	り
だ	こ	と	ば	を	か	い	ち	か
つ	め	た	い	ね	い	よ	う	な



おわり

- 1 <sup>とり</sup>鳥でも<sup>そら</sup>空を<sup>と</sup>飛べないが、<sup>はし</sup>走るのが<sup>とくい</sup>得意な  
<sup>とり</sup>鳥はなあに？

だちよう

- 2 にわのはんたいかわにいる<sup>どうぶつ</sup>動物はなあに？

わに

3 <sup>こ</sup>子もりばかりしている<sup>どうぶつ</sup>動物はななに？

こうもり

4 <sup>う</sup>生まれたときは<sup>あし</sup>足がなく、<sup>つぎ</sup>次に<sup>ほんあし</sup>2本足になり、<sup>さいご</sup>最後に<sup>ほんあし</sup>4本足になる<sup>どうぶつ</sup>動物ななに？

かえる

せん  
線でむすびましょう。

い き  
意 気

しょうちん  
消 沈



じゅうにん  
十 人

と いろ  
十 色



ぼう いん  
暴 飲

ぼう しょく  
暴 食



# モマン 4 - 20

なまえ

線<sup>せん</sup>でむすびましょう。

いきしょうちん  
意気消沈

ああ、がっかりだ



じゅうにん と いろ  
十人十色

ひと  
人はみんなちがうんだ



ほういん ほうしょく  
暴飲暴食

たべすぎ、のみすぎのこと



# モマン 4 - 21

なまえ

せん  
線でむすびましょう。

いきしょうちん  
意気消沈

どをこしてたべたり飲  
んだりすること。



じゅうにんといろ  
十人十色

がっかりすること。

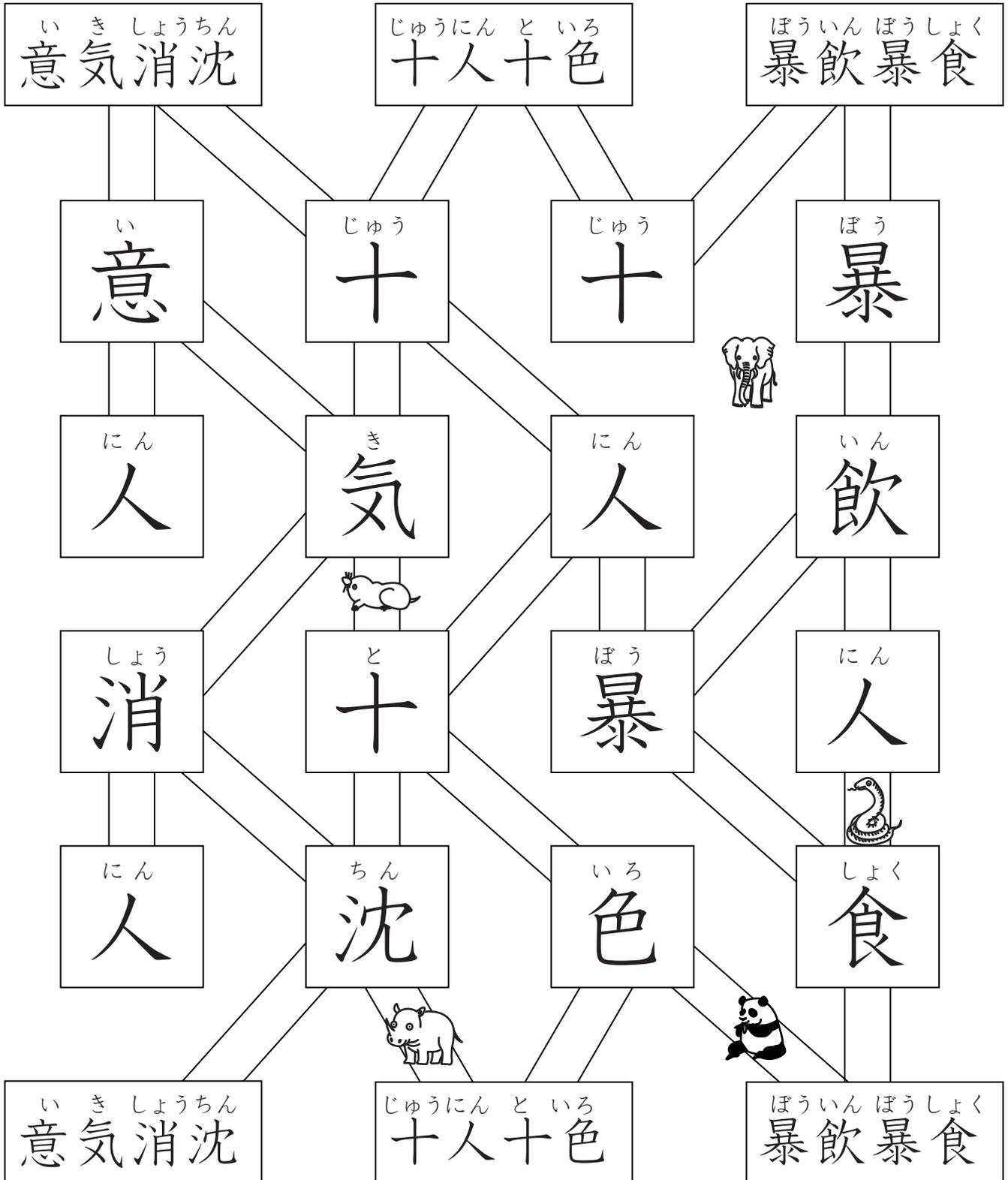


ほういん ほうしょく  
暴飲暴食

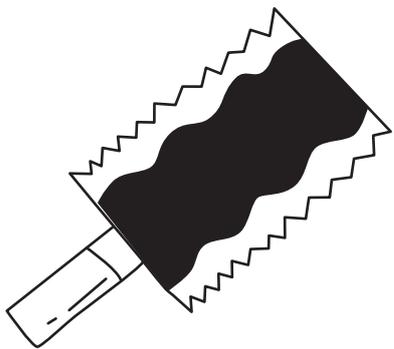
ひとそれぞれにちが  
うこと。



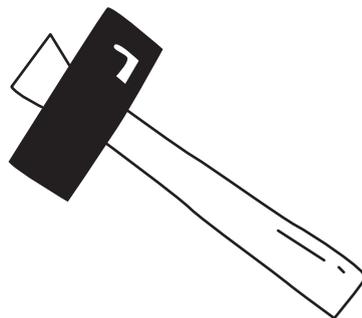
線せんでむすびましょう。



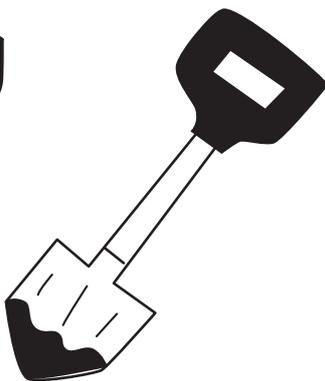
しょうじきもの  
正直者のきこりは、いけ なに お  
お  
落としましたものに○をつけましょう。



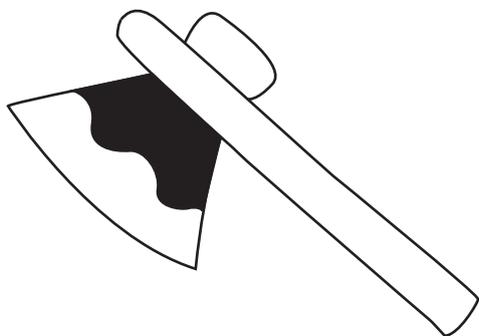
のこぎり



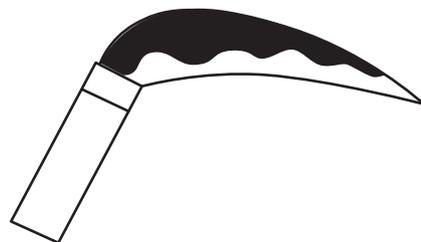
かなづち



スコップ



おの



かま

みず かみさま さいしょ も み  
水の神様が、最初に持ってきたものを見て、  
しょうじきもの なん い  
正直者のきこりは何と言いましたか。



- 1 そうです。そのおのが私のおのです。
- 2 私のおのは、もったりっぱなおのです。
- 3 私のおのは、こんなりっぱなものではありません。

# モマン 4 - 25

なまえ

せん  
線でむすびましょう。

ありま やま  
有馬山  
い な ささはら かぜ ふ  
猪名の笹原 風吹けば

ひと  
いでそよ人を  
わす  
忘れやはする

ありあけ  
有明の  
つれなく みえし わか  
つれなく見えし 別れより

あかつき  
あかつき  
暁ばかり  
う  
憂きものはなし

このたびは  
ぬさ え たむけやま  
幣もとりあへず 手向山

もみじ にしき  
紅葉の錦  
かみ  
神のまにまに

みかきもり  
え じ ひ よる も  
衛士のたく火の 夜は燃え

ひる き  
昼は消えつつ  
もの おもえ  
物をこそ思へ

# モマン 4 - 26

なまえ

せん  
線でむすびましょう。

このたびは  
幣ぬさもとりあへずえ手向山たむけやま

あかつき  
暁あかつきばかり  
憂うきものはなし

みかきもり  
衛士えじのたく火ひの夜よるは燃えも

いひとでそよ人を  
忘わすれやはする

ありまやま  
有馬山  
猪名いなの笹原ささはら風吹かぜけばふ

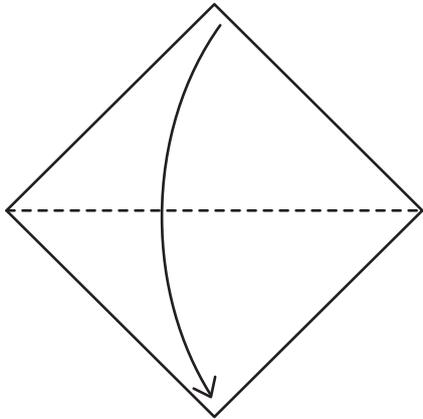
もみじ にしき  
紅葉もみじの錦にしき  
神かみのまにまに

ありあけ  
有明の  
つれなく見みえしわか別れより

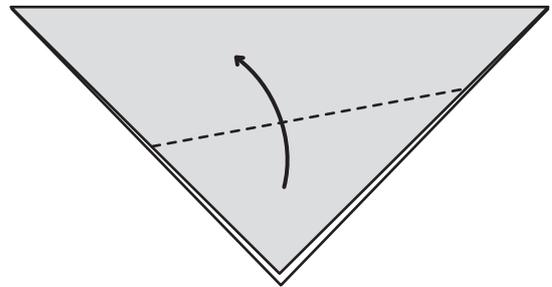
ひる き  
昼ひるは消きえつつ  
物ものをこおもえ思へ

《いんこ》

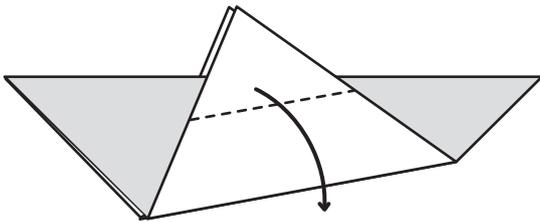
なまえ



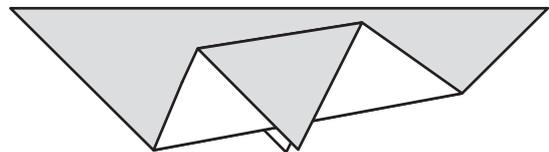
1 さんかくに おる



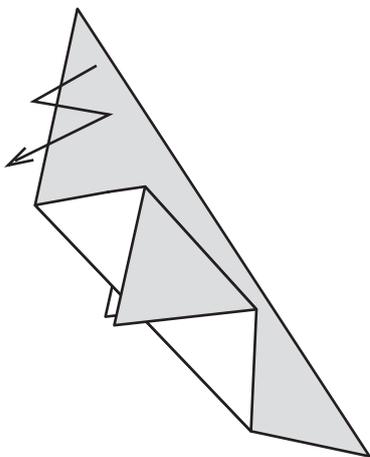
2 したのぶぶんを すこし ななめに たにおりに する。うらがわも おなじように たにおりにする



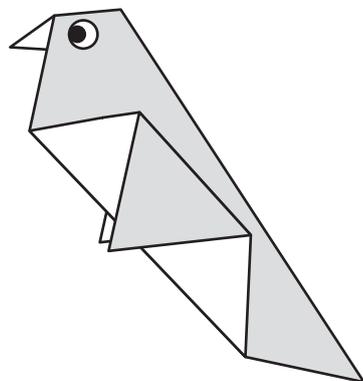
3 もういちど ななめに おりかえす。うらも おなじように おる



4 むきを たてながに ななめに する



5 やじるしの ぶぶんを なかわりおりする



めをかいて、いんこの かんせい